

## 平成27年度 第3回高知県総合教育会議 有識者略歴

## 佐古 秀一（さこ・ひでかず）

鳴門教育大学大学院教授、基礎・臨床系教育部部長

大阪大学人間科学部卒業。大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得退学

大阪大学人間科学部助手、鳴門教育大学学校教育学部講師、鳴門教育大学学校教育学部助教授、鳴門教育大学学校教育学部教授を経て、現職

専門分野は、教育経営学（学校組織論、教育組織開発論）

学校・学級の組織及び集団としての特性と、学校改善方法論に関する実証的・実践的研究の第一人者。学校の実態をもとに研究を進めるスタンスを基本とし、本県においてもたびたび、聞き取り調査や学校・学級経営の支援を実施

## 【主な著書・論文・調査研究報告等】

『学校づくりの組織論』（学文社・共著）

『スクールマネジメント』（ミネルヴァ書房・共著）

『学校経営研究における臨床的アプローチの構築』（北大路書房・共著）

『自律的学校経営と教育経営』（玉川大学出版部・共著）

『教育経営の理論と軌跡』（玉川大学出版部・共著）

## 鈴木 高弘（すずき・たかひろ）

学校法人専修大学附属高等学校理事・前校長

1944年山形県生まれ。山形大学教育学部卒業

都立高校の教員として33年間勤務。定時制、全日制、単位制、普通科、島嶼部（小笠原高校）など多様な高校に勤務。1991年、全国最大生徒数の定時制（夜間）高校に教頭として勤務し、その経験から東京都最初の全日制単位制高校の開設担当教頭として飛鳥高校の開設を担当。更にその経験から、少なくとも東京都立で最も困難を極めた学校であった都立足立新田高等学校の校長として勤務し、再建。この改革は、学校改革の成功例として高く評価され、その後の全国各地の学校改革の先駆校となった。一貫して学校現場を歩き行政職の経験は全くない。都立退任後、専門学校校長を経て、現職

内閣府「教育再生実行会議」有識者委員

元・内閣府「人間力戦略研究会」委員

NPO法人「老楽塾」理事長

## 【主な著書・論文・調査研究報告等】

『熱血！ ジャージ校長奮闘記』（小学館）

『学力から人間力へ』（教育出版・共著）

『親と教師が日本を変える』（PHP 政策研究所編・共著）